

School Library 7 月号

令和5年7月20日発行 担当：図書委員会1年生

期末テストが終わり、あと少しで夏休みですね。夏休みは、借出できる本が増えるので、ぜひ図書館の本を借りてみてください。

そして、図書子がついに決まりました！みなさん、応募と投票ありがとうございました。

(担当：1-C [redacted])



私と読書 [redacted] 先生

私は52歳になりました。中学生からすると私の年齢は想像がつかないと思います。でも40年後に必ずやってきます。最近、近くのものにピントが合わなくなってきました。それが「老眼」だと言うことに気づきました。老眼になると、本を読むのに辛くなってくるので、若いときにたくさん読書しておいたほうがよいと、この年齢になって感じました。中学生にこれを伝えたかったです。

ところで、私が読書をするようになったきっかけは、父の影響です。中学生だったときに父が「これおもしろいぞ」と、紀行作家の宮脇俊三氏の本を、私にぽんと渡しました。それがきっかけで、旅行記＝紀行文をよく読むようになりました。



最長片道切符の旅 宮脇俊三 未所蔵

彼の代表作は「最長片道切符の旅」です。



マッハの恐怖 未所蔵

飛行機によく乗る私は、柳田邦男氏の本も好きです。それは、私が中学3年だったときに、日本で500人以上が亡くなる大きな航空事故があり、毎日ニュースで事故報告がありました。当時テレビで報告していたのが、この著者の柳田氏だったのです。

彼の代表作は「マッハの恐怖」です。

実は私、この二人の書籍しか基本読むことはありません。本を読むことによって、私の文体（書きぶり）にも大きく影響しました。さて、この二人の作者の本は、出版されてからすでに40年以上が経過しています。本の不思議なところは、出版年が古い本を読んだとしても、昔の古さを感じないことです。YouTube動画と真逆な現象が感じられます。みなさんが歴史の本を読んだら、それがわかると思いますよ！

(担当：1-B [redacted])

図書委員会では6月に阿佐谷図書館の「POP講習」を受けておすすめの本のPOPを作りました。



図書委員おすすめの本をPOPと一緒に館内展示しています。

私と読書 [redacted] 先生

今回本を紹介するにあたって、自分の中で印象に残っている本を思い出してみました。社会人になってからは本を読む機会が減りましたが、学生の頃は時間を見つけて読書をしていました。色々な本を読んだ中で今回紹介したいのは、住野よるの「君の臓腑をたべたい」です。この作品は実写やアニメで映画化されたこともあり、記憶に新しい人もいないのではないのでしょうか。私自身もそれらを鑑賞しましたが、文庫本が一番強く印象に残っています。



君の臓腑をたべたい 住野よる著 913す

この本は、「僕」が病文庫を読んでしまったことから、桜良と向き合い成長してゆくという物語です。

活字でしかできない表現の工夫や日本語の美しさがこれでもかと詰まった一冊になっています。読書が苦手な人でも、一度読み始めれば、あっという間に読み終わってしまいます。読書は自分の世界を広げるもの。みなさんも読書を通して、自分の知らない世界をのぞいてみませんか？

(担当：1-A [redacted])



図書委員がすすめる本 テーマ 夏



七夕しぐれ 913く

『七夕しぐれ』 熊谷達也 著

私が紹介するのは、仙台市が舞台の七夕しぐれという文庫本です。父親の影響で仙台市に引っ越しになった和也が主人公で、元々は田舎暮らしのため、仙台での学校生活に慣れない日を過ごす。そんな時に現れたのが、ゆきひろとそのゆきひろと同じクラスのなおみに出会うことになる。という感じのこの物語。是非読んでみてください。ちなみに作者の熊谷先生は仙台市生まれと書かれてありました。

(担当：1-A [redacted])

『みつばちと少年』 村上しいこ 著

僕がおすすめる本は「みつばちと少年」という本です。クラスの中でうまくやっていけない中1の雅也は、夏休み、養蜂場を営むおじさんを訪ね北海道へ。そこで様々な事情を抱えた子供たちと出会い、北海道での経験を通じて雅也が成長していく物語です。雅也は中学生で共感できる場所が多くあり、物語にどんどん入り込んでいきます。野間児童文芸賞受賞作家、村上しいこさんが描く、「みつばちと少年」。夏休みに読むのもぴったりだと思います。ぜひ読んでみてください。

(担当：1-B [redacted])



みつばちと少年 913む



世界でいちばん素敵な夜空の教室 440せ

『世界でいちばん素敵な夜空の教室』 多摩六都科学館天文チーム 監修

この本は文字がとても少なく、読むのが苦手な人も簡単によめます。この本を読んでいるとリラックスできますし、見ていたわくわくしたような感覚になります。今は夏なのでとてもきれいな星がいろいろと見れます。この本を読みながら夜空を見上げてみてください！

(担当：1-C [redacted])